

Diabetes In The News



監修	
岩本 安彦	門脇 孝
西村 理明	綿田 裕孝
編集長	
渥美 義仁	
編集委員	
川浪 大治	中神 朋子
宮塚 健	山内 敏正

発行所/株式会社メディカル・ジャーナル社 発行人/羽場 一郎 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2丁目7番10号 TEL 03(6264)9720 FAX 03(6264)9990

EDITORIAL

第59回 糖尿病学の進歩の見どころ・聴きどころ



第59回糖尿病学の進歩 世話人 益崎 裕章(琉球大学大学院医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座(第二内科))

沖縄県 初開催となる糖尿病学の進歩2025

第59回 糖尿病学の進歩は2025年1月24日(金)・25日(土)の2日間、沖縄県那覇市的那覇文化芸術劇場なはーと、ホテルコレクティブ、ホテルJALシティ那覇、那覇市ぶんかテンプス館、桜坂劇場を中核とする5会場(予定)にて開催させて戴くことになりました。

59回にわたる糖尿病学の進歩の輝かしい歴史の中で沖縄県開催は初の快挙となります。このような大変貴重な機会を与えて戴きました日本糖尿病学会の植木浩二郎理事長、日本糖尿病協会(JADEC)の清野裕理事長、日本糖尿病学会九州支部長の荒木栄一先生をはじめ多くの先生方の御支援と御指導に厚く御礼申し上げます。

会期と重なる2025年1月25日(土)・26日(日)の両日には那覇市のパシフィックホテル沖縄をメイン会場として第31回日本糖尿病眼学会(学会長:東京医科大学八王子医療センター眼科志村雅彦教授)が開催されますので両学会によるジョイント企画も計画しております。日本糖尿病眼学会の創設に尽力され、糖尿病網膜症の福田分類でも大変著名な故 福田雅俊先生が琉球大学医学部眼科学の初代教授をおつとめになられた御縁にも感謝致します。

第59回 糖尿病学の進歩のテーマは『100年のライフコースを俯瞰する糖尿病診療』とさせていただきます。ライフステージに応じたきめ細やかな糖尿病診療や予防の在り方、目覚ましい進歩を続けている治療薬やテクノロジーの活用について多職種の皆様の経験と叡知を持ち寄り、熱心に語らい、積極的に意見交換するプラットフォームになれば、と願っております。

本州では冬の寒さが身にこたえる季節、温暖な南の地でリラックスした雰囲気の中、御参加の皆様に“糖尿病学の進歩”の息吹を存分に楽しんで戴けま

すよう琉球大学大学院医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座(第二内科) 教室員・同門会員、事務局一同、心を込めて丁寧に準備を進めてまいり所存です。御誘い合わせの上、皆様の現地の御参加と、変わらぬ御指導・御支援を何卒宜しく御願ひ申し上げます。第59回 糖尿病学の進歩公式ホームページは<https://59shinpo.com/>から御覧戴けます。

開催概要とプログラム

現地開催を基本として「専門医更新のための指定講演」22セッションのみ本会終了後のオンデマンド配信とさせていただきます。生涯教育、post-graduated courseとしての役割を十分に果たせるよう、「糖尿病診療に必要な知識」を22セッション、「糖尿病セルフケア支援に必要な知識」を22セッション、「臨床医が知っておくべき糖尿病の基礎」を11セッション、それぞれ用意しており、各領域を代表する素晴らしい演者・座長の先生方に運営を御願ひしております。

また、最近のトピックスや皆様の関心が特に高いテーマをハイライトする12セッションをシンポジウムと致しま

した。「糖尿病関連腎臓病2025: 私達は何を理解し何を実践すべきか?」、「実効性と幸福感を両立させる糖尿病食事療法」、「糖尿病の寛解・併存症の進展阻止を視野に入れたAI・ビッグデータの活用」、「実効性を高める糖尿病チーム医療・チームサポートの秘訣」、「そこが知りたかった! 糖尿病運動療法の理論と実際・アウトカム評価法」など、親しみやすいタイトルを工夫し、可能な限り多くの若手の先生方・女性の先生方に輝いて戴くように御登壇を御願ひしました。

なお、「大きく進歩した糖尿病眼合併症治療の今を知る」、「多職種で考える糖尿病と眼合併症のケア~現場の困りゴトに専門家が答えます!~」の2つは日本糖尿病眼学会との合同企画シンポジウムです。

また、「100年のライフコースを俯瞰する糖尿病診療~歴史に学び未来を紡ぐ~」、「消化管ホルモン作用の活用が拓く糖尿病・関連疾患診療の最前線」を含め、3つの世話人特別企画を用意し、日本糖尿病学会の重鎮の先生方や海外

表 プログラムの概要

専門医更新のための指定講演(オンデマンド配信のみ)	22セッション
糖尿病診療に必要な知識	22セッション
糖尿病セルフケア支援に必要な知識	22セッション
臨床医が知っておくべき糖尿病の基礎	11セッション
特別企画1	100年のライフコースを俯瞰する糖尿病診療~歴史に学び未来を紡ぐ~
特別企画2	消化管ホルモン作用の活用が拓く糖尿病・関連疾患診療の最前線
特別企画3	すべての医療スタッフが知っておきたい! 糖尿病診療をめぐる最新の進歩を明快解説!
シンポジウム1	1型糖尿病診療における未解決課題と近未来展望2025
シンポジウム2	糖尿病関連腎臓病2025: 私達は何を理解し何を実践すべきか?
シンポジウム3	実効性と幸福感を両立させる糖尿病食事療法
シンポジウム4	糖尿病の寛解・併存症の進展阻止を視野に入れたAI・ビッグデータの活用
シンポジウム5	糖尿病診療に欠かせない重要な合併症・併存症の最新知見
シンポジウム6	実効性を高める糖尿病チーム医療・チームサポートの秘訣
シンポジウム7	そこが知りたかった! 糖尿病運動療法の理論と実際・アウトカム評価法
シンポジウム8	糖尿病学の進歩2025・日本糖尿病眼学会合同企画: 大きく進歩した糖尿病眼合併症治療の今を知る
シンポジウム9	すべての医療スタッフと考えたい! 自然災害時の糖尿病医療連携
シンポジウム10	糖尿病学の進歩2025・日本糖尿病眼学会合同企画: 多職種で考える糖尿病と眼合併症のケア~現場の困りゴトに専門家が答えます!~
シンポジウム11	肥満症を伴う糖尿病: すべての医療スタッフが知っておきたい最近のトピックス
シンポジウム12	糖尿病を持つひとの心にかに寄り添うか? ~糖尿病医療学の神髄2025~



CONTENTS

Diabetes Front 2~3

進化するAIと病院・糖尿病医療のこれから

— AIとIT活用による温かく質の高い医療 —
ゲスト: 中村 祐輔 ホスト: 綿田 裕孝

TOPICS 6

糖尿病と歯周病

— 医科歯科連携強化に向けて —
西村 英紀

REPORT 7

周術期の血糖管理

— 糖尿病内科の役割とチーム医療 —
利根 淳仁、中塔 辰明

Q & A 8

2型糖尿病性腎症患者の食事療法について

和田 啓子

演者陣による極上のスーパー・トークを楽しんで戴ければ幸いです。

温かい沖縄の地で皆様を御待ち申し上げております

会場是那覇市の中心部に点在し、那覇空港からタクシーやモノレールで10分前後のところに御座います。初日1月24日(金)の夕には御参加のどなたでも無料で御参加戴ける情報交換会を用意し、ランチョンセミナーなどの御弁当にも沖縄らしい趣向を凝らして皆様の御越しを御待ち申し上げます。日本糖尿病学会会員の皆様、どうぞ宜しく御願ひ申し上げます。